

令和8年度図書館事業（案）について

1 図書係人員体制

館名	年度	係長	館長	係員	会計 (司書)	会計 (事務)	会計 (補助)	合計
図書交流館	R 8	1	兼務	1	4	2	1	9
	R 7	1	1		3	3	1	9
文化の森図書館 (移動図書館)	R 8		1		3	3		7
	R 7		兼務	1	4	2		7

人員の総数は昨年度と変わらず、館長が文化の森図書館勤務となった。また、正規職員（係長、館長、係員）の3名は全員司書資格を有している。

2 予算

事業名	予算(千円)	前年度比	主な内容
図書館総務費	8,207	2,691	図書館システムリース料、図書館協会負担金
図書交流館管理運営費 (うち図書購入費)	19,553 (4813)	△82 0	賃借料、施設維持管理負担金、書肆データ使用料、講師料、備品購入費等(図書購入2,500冊)
文化の森図書館管理運営費 (うち図書購入費)	5,922 (3,850)	69 0	修繕料、消耗品費(インクトナー等)、講師料、書肆データ使用料、備品購入費等(図書購入2,000冊)
移動図書館管理運営費 (うち図書購入費)	2,085 (385)	315 0	運行管理委託料、自動車点検料、重量税、修繕料、備品購入費等(図書購入200冊)
子ども読書活動推進事業費	—	△137	委員報酬、講師謝礼等

令和8年度から「子ども読書活動推進事業費」は「図書館総務費」に統合

3 本年度の新たな事業について

(1) 子ども読書活動推進計画の着実な実施

令和8年3月に第2次子ども読書活動推進計画を策定し、現在、計画に基づく施策を進めている。学校、家庭、地域が連携して読書環境を整備し、実態把握や効果検証を行いながら必要な改善を図る。

(2) 第2次図書館基本計画の中間見直し

令和12年度までを計画期間とする第2次図書館基本計画について、令和8年度に中間見直しを行う。図書館協議会等から意見を聴取し、現状評価を踏まえて、社会状況や新たなニーズに応じた計画内容へ見直す。

(3) 閉架書庫での教育支援センター「フルール」について

市内小中学校の不登校児童・生徒が安心して通えるスペースとして、図書交流館閉架書庫（旧相良図書館）を令和8年4月から「フルール」として利用開始した。開設日時は毎週火・水・木の午前中。図書館の閉架書庫機能や図書ボランティアの備品置場、打合せ場所としての機能は従来どおり確保し、開設日でも利用できることとした。



外観



内観



ボランティア備品



代本板

(4) あそぼっとおはなし会について

ミルキーウェイスクエア内の子育て支援センター相良「あそぼっと」では、月1回、赤ちゃんや保護者を対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び、本や読書に関する情報提供など、読書推進に関わるおはなし会を開催している。令和7年度まではボランティアが実施していたが、継続が難しくなったため、令和8年5月から図書館職員が引き継いで実施している。



おはなし会の様子

4 講座・イベント（案を含む）

図書交流館

行事名	開催日	対象	内容
いこっとdeエッグハント	3/22～4/20	子ども	館内に隠された文字を探し、文を完成させるゲーム
イースターステッキ作り	3/22～4/20	子ども	うさぎやたまごのステッキを作る工作コーナーを設置
こいのぼりステッキをつくろう	5/1～5/6	子ども	自由にパーツを組み合わせてこいのぼりを作る工作コーナーを設置
いこっと開館5周年、来館者50万人記念イベント	5/17	子ども/大人	記念式典、おはなし会、ブックカバー体験など、1日を通して楽しめるイベントを、図書ボランティア、相良高校、3ビズマルシェと共催で実施
七夕 たんぎくをかざろう	6/20～7/7	子ども/大人	館内に設置された竹に、願いをこめた短冊を飾る
ふるさとの民話を楽しむ	7/19	大人	牧之原市に伝わる民話を、語りべを通して楽しく学ぶ
夏休み アクアリウム	7/18～8/30	子ども	紙で作った海の生き物をデコレーションして貼っていく工作コーナーを設置
夏休み スライム教室	8/7.14	子ども(親子)	ホウ砂と液体のりを混ぜてスライムを作る科学実験講座を実施
姿勢改善 ヨガ体験講座	9/13	子ども/大人	すっきり心地よいカラダのため、ヨガ体験や関連図書の紹介を行う
ハロウィン イベント	10/1～10/31	子ども	ハロウィンをテーマにした工作コーナーの設置
いこっと5周年記念講座	11月	大人	作家をお呼びして、講話や座談会の実施を検討中
羽子板づくり講座	12月	子ども/大人	お正月の前に、親子で楽しめる羽子板を作る講座を開催
クリスマス イベント	12月	子ども	館内にクリスマスツリーや関連した工作コーナーを設置する
シャカシャカ レジン教室	12/2～12/18	子ども(親子)	振るとシャカシャカと音や動きを楽しめるレジン作品を作る
お正月 イベント	1月	子ども/大人	願いを書いて飾れる絵馬コーナーを設置し、本を借りた人にはおみくじを実施
定例おはなし会	年12回	子ども(親子)	図書ボランティア主体で、毎月第2土曜日におはなし会を開催
あそぼっとおはなし会	年12回	子ども(親子)	赤ちゃん及び保護者に、読み聞かせや手遊び、読書に関する情報提供をする。

文化の森図書館

行事名	開催日	対象	内容
いろ葉でイースターの工作を作ろう	3/21～4/16	子ども	いろはにゃんやたまごのステッキが作れる工作コーナーを設置
イースター エッグハントに挑戦しよう	3/21～4/16	子ども	館内に隠れているたまごの文字を探して文を作るゲーム
こいのぼりステッキをつくろう	5/1～5/6	子ども	自由にパーツを組み合わせてこいのぼりを作る工作コーナーを設置
アサギマダラプロジェクト ふじばかまを植えよう	5/16	大人	市花の会、川崎絆づくり事業、よもーね！マキノハラと共同で、蝶が好むフジバカマをいろ葉の庭に植える
七夕 たんざくをかざろう	6/20～7/7	子ども/大人	館内に設置された竹に、願いをこめた短冊を飾る
夏休み アクアリウム	7/18～8/30	子ども	紙で作った海の生き物をデコレーションして貼っていく工作コーナーを設置
夏休み ライフジャケットでいのちをまもろう	7/29	子ども(親子)	水辺の安全啓発を目的としたおはなし会を実施
夏休み スライム教室	7/30.31	子ども(親子)	ホウ砂と液体のりを混ぜてスライムを作る科学実験講座を実施
ぬいぐるみおとまり会	12/7	子ども(親子)	お気に入りのぬいぐるみを図書館に一晩預け、おすすめ本と写真を受け取る
ハロウィン イベント	10/1～10/31	子ども	ハロウィンをテーマにした工作コーナーの設置
アサギマダラプロジェクト 昆虫講座	10/31	子ども(親子)	いろ葉の庭に関連し、アサギマダラや昆虫について学ぶ講座
羽子板づくり講座	11月	子ども/大人	お正月の前に、親子で楽しめる羽子板を作る講座を開催
クリスマス イベント	12月	子ども	館内にクリスマスツリーや関連した工作コーナーを設置する
おとなの学び講座 おいしいコーヒーの入れ方	1月	大人	自宅でおいしいコーヒーを作れるように学べる講座
いろ葉で受験生にエールをおくろう！	1～3月	子ども/大人	来館者に受験生への応援メッセージを書いてもらい、学習室に掲示する
定例おはなし会	年12回	子ども(親子)	図書ボランティア主体で概ね月に1回おはなし会を実施

移動図書館では今年度も「ひまわり号キャラバン」を計画中。また、よもーね！マキノハラ主催イベントとして、図書ボランティアが読み聞かせ等を学べる講座を検討している。

5 図書交流館いこっと開館5周年・来館者50万人記念イベントについて

令和3年4月に開館した「いこっと」は、今年度で開館5周年を迎えた。また、令和8年5月には来館者50万人を達成したことから、これを記念して各種イベントを実施した。イベントは10時から15時まで行い、その時間帯だけで1,000人以上の人が来館した。

(1) 内容

①記念式典 「いこっと」の歩みを紹介するスライドを上映し、50万人目の来館者へ記念品を贈呈した。

②おはなしフェスティバル

相良高等学校生徒および図書ボランティアによるおはなし会を実施。演者を順次入れ替え、1日で7回開催した。

③ブックカバー体験

自宅の本を1冊持参してもらい、ブックカバーをかける体験を行う。

④スタンプラリー

いこっと及びミルキーウェイスクエア内に設置した5か所のスタンプを巡り、クリアした参加者に補助の相良高等学校生徒からプレゼントを配布した。

⑤ワクワク工作コーナー

「いこっとうさぎ」のしおりを作る工作コーナーを設置し、補助を相良高等学校生徒が行った。

⑥お楽しみ抽選会

本を借りた来館者を対象に、雑誌付録のプレゼント抽選を行った。

⑦雑誌リサイクル

保存年限を過ぎ除籍した雑誌を来館者へ配布した。

⑧リサイクルブック販売

まきのはらし図書館友の会による古本販売を実施した。

⑨3ビズマーケット

3ビズ卒業生による10店舗がミルキーウェイスクエアでマルシェを開催した。

(2) 当日の様子



来館 50 万人記念撮影



「いこっとのあゆみ」スライド



おはなしフェスティバル



ブックカバー体験



スタンプラリー



しおり 工作コーナー



雑誌リサイクル



3 ビズマルシェ